2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	小児看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担当教員	竹内 美和	実務経験と その関連資格				

《授業科目における学習内容》

子どもを発達していく存在としてとらえる。また、子どもが社会の中で健やかに成長・発達を遂げる権利を理解し、子どもと家族の健康な生活支援のための知識を深める。変化する社会の中で子どもをめぐる問題から看護の役割を検討する

《成績評価の方法と基準》

小テスト、出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

系統看護学講座 専門基礎分野Ⅱ小児看護学概論 小児臨床看護総論 ナーシンググラフィカ・小児の発達と看護

《授業外における学習方法》

講義前に事前課題を提出する。また講義後は少テスト、ミニレポートの提出を行い、授業内容の予習・復習をする。

《履修に当たっての留意点》

小児の発達段階について考えを深めることができるよう、日ごろより小児に関するおもちゃ・テレビなど感心をもつ

授業の方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講義	授業を 通じての 到達目標	小児看護の対象を理解し、目標と役割について知識を深める	テキスト	諸統計についての事前課 題
	我 形 式	各コマに おける 授業予定	小児看護の対象、目標と役割。 小児と家族の諸統計 小児看護の変遷	PPT資料	
第	授業を通じての到達目標		子どもの権利及び、小児看護の課題について検討する	テキスト	
2	義形式	各コマに おける 授業予定	小児看護における倫理 小児看護の課題	フィスト PPT資料	本授業範囲の本読み
第 3 回	横乗を 通じての 到達目標 各コマに おける 授業予定		成長、発達論について学び、影響する因子についても理解を深める	-))	歯の名称について事前課 題
			子どもの成長、発達と進み方 成長発達に影響する因子 成長の評価(身長・体重・頭囲・胸囲・生歯・骨) 発達の評価と方法	テキスト PPT資料	
第	授業を 通じての 到達目標		発達段階別の子どもの栄養について学びを深める	テキスト	子どもの栄養に関する事前課題
4	我形式	各コマに子どもの栄養について意義、食育		アキスト PPT資料	
第 5 回	講義 通じての到達目標表 各コマリ おける	授業を 通じての 到達目標	外界に適応していくことができるための重要な時期であり、さまざまな変化について知る	テキスト	本授業範囲の本読み
		各コマに おける 授業予定	新生児の形態的特徴、身体生理の特徴 各機能の発達	PPT資料	

授第		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6	講義	授業を 通じての 到達目標	新生児期の日常生活についての援助方法について理解を示すこと ができる	テキスト	33(114)3171
	我形 式	各コマに おける 新生児の養育及び看護(排泄・衣服・睡眠・清潔など) 授業予定		DVD	本授業範囲の本読み
第	授業を 通じての 到達目標		身体的・知的機能の発達が著しい時期であり、その後の基盤つくりの 必要性について学びを深める	テキスト	
7 回	形式	各コマに おける 授業予定	乳児期の形態的特徴、身体生理の特徴、各機能の発達	DVD	本授業の範囲の本読み
第	講義	授業を 通じての 到達目標	日常生活におけるすべてにおいて、乳児の健全な心と身体の成熟に ついて知る	テキスト	
8 □	我形式	各コマに おける 授業予定 乳児期の養育及び看護(排泄・食事・睡眠・遊びなど)		PPT資料	本授業範囲の本読み
第	講義	授業を 通じての 到達目標	粗大運動。微細動運動について理解を示す	テキスト PPT資料	子どもの発達段階を踏ま えた、遊びについて考える
9	彩 式	各コマに おける 授業予定	幼児期の形態的特徴、身体生理の特徴 感覚、運動、知的、情緒・社会的機能		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	遊びを通じて健全な心と体の成熟を遂げることについて学びを深める	テキスト	第二次性徴についての事 前課題(女性)
10	我形 式	各コマに おける 授業予定	日常生活の自立と遊びについて	PPT資料	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	第二次性徴の開始時前であり、また様々な諸環境に伴い学校生活に 多き影響を及ぼすことについて理解を示す	テキスト	第二次性徴についての事
11 回	形 各コマに おける 授業予定		学童期にの形態的特徴、生体機能の特徴、感覚運動機能、知的情緒、養育及び看護	PPT資料	前課題(男性)
第	講義	授業を 通じての 到達目標	第二次性徴が始まり、ホルモンの急激な分泌により成熟する事について理解を示す	テキスト	子どもを取り巻く環境につ
12	形おける投業予定		思春期・青年期における形態的、身体生理の特徴 心理社会的逸脱行動、及び看護	PPT資料	いて学習する
第	講義	授業を 通じての 到達目標	子どもの基本的なニーズを満たすことは家族に依存していることを知り、家族の関わりについて学びを深める	テキスト	虐待に関する、記事を読
13	形 おける 授業予定		子どもにとっての家族、家族アセスメント 構造的、機能的側面 発達段階 家族の役割と様々な家族状況	PPT資料	たけに関する、記事を記 む
第	講義	授業を 通じての 到達目標	児童福祉法の歴史、現在の福祉について知る 母子保健の歴史、現在の福祉について知る	テキスト	予防接種の内容について 事前課題
14	形式	各コマに おける 授業予定	児童福祉法、母子保健、医療費の支援	アキスト PPT資料	
第	講 選達目標 表 ・		予防接種・学校保健の歴史について知る 予防接種及び副作用について知る	ニキッ	学校保健に関する学習
15			予防接種、学校保健、特別支援、臓器移植法まとめ	テキスト PPT資料	